

稲作農家の皆さんへ

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

被覆肥料のプラスチックカプセルの 河川等への流出防止に 御協力ください!

近年、被覆肥料の溶出後のプラスチックカプセルが
河川等へ流出する事例がみられます。

代かき、田植えなどの作業時にプラスチックカプセルを
水田の外へ流出させないように注意しましょう。

川は、海につながっています。

河川に流れたプラスチックが、

海洋へ流出することによる、

地球規模での環境汚染が懸念されています。

〈取組例〉

畦畔管理

- 水漏れしないように、
しっかりとあぜ塗りを
しましょう。

田植え

- 田植え前の水位調節は、
自然落水により
行いましょう。

代かき

- 入水時までに田面の高低差を
なくしましょう。
- 代かきは浅水で行いましょう。
- 強制落水を行わず、
自然落水に努めましょう。

プラスチックと 賢く 付き合いましょう!

これまで、農業生産に由来する使用済みプラスチックについては、資源の有効利用という観点から、リサイクル処理を基本に適正処理に取り組んできました。

一方、近年、世界的に、不適切な処理等のために陸上から海洋へのプラスチックごみの流出による地球規模での環境汚染が懸念されていること等を踏まえ、国では、海洋プラスチックごみによる汚染の防止を進めています。

このため、農業由来廃プラスチックの適正処理等が的確に行われるように皆様のご協力をお願いいたします。

(「農業生産に由来する使用済みプラスチックの適正処理等に関する技術指導について」
農林水産省(元生産第188号令和元年6月3日付通知より抜粋)

1

.....

農業由来 廃プラスチックの 適正処理

農業生産で使用したプラスチックは、法律に基づき、農業者が自らの責任で適正に処理する義務があります。

資源有効利用の観点から適正処理はリサイクルが基本です。

回収した農業由来廃プラスチックは、リサイクルされやすくなるよう正しく分別しましょう。



地域での適正処理の取組

2

.....

農業由来 廃プラスチックの 排出抑制

農業用フィルムでは、無駄な使用を減らすとともに、排出抑制に資する資材の利用や可能なものは再利用するなどにより、農業由来廃プラスチックの排出抑制に努めましょう。



生分解性マルチの利用

3

.....

被覆肥料の 被膜殻の 流出防止

被覆肥料を利用している場合は、浅水代かきを行うほか、代かきや田植え前の強制落水を避けるなど、水管理を適切に行いましょう。

また、畦畔等から水漏れしないように、しっかりとあぜ塗りをしたり、点検・補修しましょう。



漏水の点検・補修後の代かき作業

問合せ先

埼玉県 農林部 農産物安全課

埼玉県さいたま市浦和区高砂 3 丁目 15 番 1 号

TEL 048(830)4053

FAX 048(830)4832

メールアドレス: a4070-04@pref.saitama.lg.jp

JAグループさいたま

JA 埼玉県中央会 JA 支援部農政対策担当

TEL 048(829)3307

全農埼玉県本部 営農支援部

TEL 0480(26)3181